



活動を通じた地域内組織の連携の促進

かみくろだ うわだん

いいだ

上黒田上段地域活動組織（長野県飯田市）

飯田市の中央部に位置し、果樹を中心とした農村地帯において、農地、農道、水路の保全管理に取り組んでいる。

かつては農業関連の活動団体がばらばらで共同活動を行ってききましたが、平成27年度に多面的機能支払交付金の活動組織を設立し、各団体がまとまった活動ができるようになり、集落をまとめあげる活動を継続して行っている。

【地区の概要】

- ・取組面積: 57.2ha
(田15.0ha、畑42.2ha)
- ・資源量: 開水路 11.1km
農道 0.8km
- ・構成員: 自治会等 団体
- ・交付金: 約2.0百万円
農地維持支払
資源向上支払(共同活動)

活動開始前の状況や課題

- 当該地域は農地の法面の傾斜がきついなど、農家や農業従事者の高齢化により、草刈り作業が困難になってきている。
- 農業者の高齢化等により耕作できない農地が増えてきておりその有効活用が課題となっている。



農道の草刈り



水路の泥上げ

取組内容

- 当該地域内では様々な農業関連団体があり、団体毎に保育園と連携した農業体験、遊休地へのひまわりの植栽や地元大豆を原料とした味噌造りなど、様々な活動を行っていた。
- 多面的機能支払交付金の活動組織を設立したことを契機に団体間での交流が生まれた。



遊休地に植栽したひまわり



大根の収穫体験

活動の効果と今後の展開

- 活動組織の設立を契機に団体間でのつながりができ、広報誌により他地域からの新たな参加者を募集するなど、団体間の交流につながっている。
- 遊休地になりかけている農地や土手の草刈りが間に合っていない場所などの作業を応援する草刈り応援隊を試験的に実施しており、将来団体の設立を予定している。



遊休地の草刈り



遊休地の草刈り